

5月富貴クラブレース 帆走指示書

1.適用規則

セリング 競技規則(RRS)2013-2015及び本帆走指示書とする。

2.艇長会議、出艇申告

艇長会議 平成 28年 5月 15日(日) AM8時30分から 富貴クラブハウスにて
出艇申告 艇長会議時申請する。

3.競技者への通知

レース本部からの通知及び帆走指示書の変更等は、レーススタート予定時刻10分前までに、本部艇から通知する。
(L旗掲揚、白板掲示等)

4.レースの日程

平成 28年 5月 15日(日) 予告信号 AM9時55分

5.レース海面

レースは、衣浦防潮堤より、南 沖合

6.コース

コースは艇長会議で通告する。またコースの変更及び短縮はしない。

7.マーク

マークは、ルツグ 色パイを使用する。

8.コミッティ・ポート:本部艇

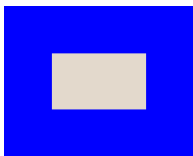
ジユンII ヤマハ30 ハルの色白色 竹内時夫 090-4798-9767
本部艇には、ルツグ 色旗を、掲揚する。

9.スタート

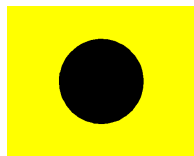
A)スタートは、RRS26を用い、クラス 旗は富貴クラブ旗を使用する。

信号	旗と音響信号	スタート信号までの時間
予告	富貴クラブ旗:音響1声	5分
準備	P旗またはI旗:音響1声	4分
1分前	準備信号の降下:音響1声	1分
スタート	富貴クラブ 旗の降下:音響1声	0分

B)スタートラインは、ポートの端となるルツグ 色のマークと、スタートの端となる本部艇のルツグ 色旗掲揚ポートの間とする。
レース艇はスタート信号後、10分以内にスタートしなければならない。同時刻までにスタートしなかった艇は、DNSとする。



P旗 4分前



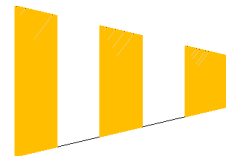
I旗 1分間ルール



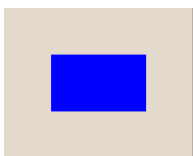
L旗 声の届く所へ来い



Y旗 ライフジャケット着用



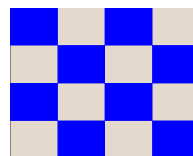
回答旗 スタート延期



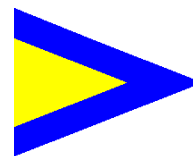
S旗 コース短縮



X旗 リコールあり



N旗 中止



第一代表旗 ゼリコ

10. 個別のリコール

リコール艇があった場合には、本部艇にX旗を揚げ音響信号1声が、発せられる。掲揚の時間は、すべてのリコール艇がスターティングライン、又はその延長線のプレスタート・サイト`に完全に入るまで、また規則30.1が適用された場合には、それに従うまでとする。但し、スタート信号後の10分以内とする。

11. ゼネラルリコール

スタート信号時に、スタートラインのコースサイト`にいる艇、もしくは規則30の適用を受ける艇を特定できない場合、又はスタートの手順に誤りがあった場合、本部艇にゼネラルリコール信号の第一代表旗を掲揚し、音響信号2声を発する。第一代表旗は次の予告信号1分前に降下する。

12. スタートの延期

スタートの延期は、本部艇にAP旗を掲揚し、音響信号2声を発して通知する。スタート予告信号はAP旗降下1分後とする。

13. コースの変更

ありません。

14. コースの短縮

ありません。

15. レースの中止

レースの中止は、本部艇にN旗を掲揚し、音響信号3声を発して通告する。

16. タイムリミット

タイムリミットは、スタート後4時間(240分)とする。タイムリミット以前にフィニッシュ出来なかった艇はDNFとする。

17. 抗議

抗議は、受付ない。

18. 失格に代わる罰則

RRS第2章の規則違反については、失格に代わる罰則として(720° 回転)の罰則が適用される。

19. レース旗

- A) レース参加艇は富貴クワ`旗を予告信号からレース終了まで、もしくは棄権するまでバックスティに掲揚しなければならない。
- B) レースを棄権した艇は、直ちにレース旗をおろし、速やかに本部艇に報告しなければならない。

20. ライフジャケット

乗組員全員はライフジャケットを着用しなければならない。

21. レース委員会(レース本部)の所在

平成 28年 5月 15日(日) AM8時30分からPM4時まで本部艇
レース委員長:河崎金徳 090-3150-9656

参考 JSAF外洋レース規則 第7条 インゾンの使用

落水者救助、遭難艇(船舶)救助、衝突回避、その他緊急事態に対処するためにインゾンを使用することが出来る。但し、インゾンを使用した場合には、その状況(使用した目的、時間、場所等)についてフィニッシュ後レース委員会に速やかに報告しなければならない。

漁船、その他一般動力船との出会いでは、衝突回避が最優先です。微風時、視界不良時にはインゾン使用が衝突回避に有効な場合があります。無用なトラブルを避け、遠慮なく活用し、報告してください。